

# わたらせグリーンカレッジ

## 持続可能な地域エネルギーと暮らしを目指して 第2弾 木質バイオマス勉強会

近年、最高気温の上昇や、ゲリラ豪雨などが多発しており、佐野市ではそうした異常気象の原因とされる地球温暖化を防止するため、CO2の排出量を2013年比で30%削減することを目標にした「COOL CHOICE 30 SANO」を掲げました。当法人もこれに賛同し、市民・企業向けのセミナーの企画・啓発等を行っています。

地球温暖化防止の一環として、環境にやさしい再生可能エネルギー施設が日本全国に増えていますが、その反面、開発重視の太陽光発電所や木質バイオマス発電の導入によって、大切に守られてきた森や里地里山が破壊されることも起きています。

郷土の偉人、田中正造翁は「真の文明は、山を荒らさず、川を荒らさず、村を破らず、人を殺さざるべし。」という言葉を残しています。日本が世界に誇る豊かな自然を、未来世代に健全な形で残すことが私たちの責務です。今回はメガソーラーによる無駄な自然破壊を防ぐため、太陽光発電条例に関する勉強会を開き、その後、市の条例が出来上がるまで進展しました。

今回、森林面積が6割を占める佐野市における、地球温暖化や気候変動の実態とともに、木質バイオマスについて学び、佐野市の持続可能なエネルギーの未来について考える会を開催します。



### 【内容】

- ①全国の木質バイオマスの現状とバイオマス産業都市について  
講師：一般社団法人日本有機資源協会  
事務局長 嶋本 浩治 氏
- ②木質バイオマスをはじめとするバイオマス関連補助金のご紹介
- ③途上国におけるバイオマスの活用
- ④これからの佐野市を考えるバイオマスを活用した佐野市の未来 ～地産地消と里山保全を目指した新規雇用を目指して～  
ファシリテーター：NPO法人ソーラーシティ・ジャパン代表理事 吉田登志幸

**日時：平成30年6月29日（金）**

時間：13：00～15：30

場所：佐野市役所1階 市民活動スペース

参加：無料

定員：30名程度

主催：NPO法人エコロジーオンライン  
NPO法人ソーラーシティ・ジャパン

< 講師プロフィール > 嶋本 浩治(シマモト コウジ)

< 略 歴 >

平成15年 5月 富士車輛(株) 退社

平成15年 6月 (社)日本有機資源協会 事務局参与

平成26年 4月 (一社)日本有機資源協会 事務局長

< 主な業務実績 >

長野県長野市、新潟県十日町市、山形県飯豊町バイオマス産業都市構想策定支援業務。

飯山市木質バイオマスエネルギー導入計画策定業務委託、上富田町木質バイオマスエネルギー導入計画策定事業等々

< 申込・問い合わせ >

NPO法人エコロジーオンライン

〒327-0832 栃木県佐野市植上町1331-6

TEL：0283-23-9758 FAX：0283-27-7217

メール：Info@eco-online.org 担当：大和田



エコロジーオンライン

Ecology Online